

表題 次世代創造医工情報教育センターでのデータサイエンス人材育成

本学では令和4年度に次世代創造医工情報教育センターを設置し、データサイエンス部門とアントレプレナーシップ部門を両輪として学部学生へのアントレプレナーシップ教育及びデータサイエンス教育を実施している。社会に溢れている膨大なデータから、AIなどを用いて高度なデータ処理・分析を行い、新しい価値や提案を発見するデータサイエンスのスキルを身につけることは、医療のみならずすべての業種で必須であり、デザイン思考・クリティカル思考とAIの活用やデータサイエンスを結びつけることで、社会課題に対して最適な解決方法を探索し創出する人材を育成している。

昨年度には、本学の数理データサイエンスプログラムが、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定。静岡大学の情報学部の教員を非常勤講師としてデータサイエンス教育を実施するなど様々な試みを行っている。その中でもプログラミング初心者を対象に、教職員、学生向けのスキル習得のためのプログラミング講習会を実施したことが特筆すべきことである。

プログラミングに詳しい医学部の学生が講師となり、プログラミングを始めたきっかけ・挫折から立ち直った経験・プログラミング初心者が習得のために必要な知識や実践方法など具体的かつユーモアを交えた内容の講義に、参加者は熱心に聞き入っていた。

また、学内のデータサイエンス(NGS解析、プログラミング、機械学習など)研究の推進のサポートを目的としたネットワークを立ち上げ、セミナーを行うなど様々な取り組みを行っている。



学生講師によるプログラミング講習会